

赤水歌

最優秀作詞賞 賞金 10万円

作曲 Karl Jeitler (ウィーンフィルハーモニー管弦楽団員)
Tetsu Nagakubo (PoemIX)



公募作品選考会

高萩市民から14作品
茨城県民から20作品
日本全国民から1111作品
応募総数143作品

全国から応募歌詞 143作品が届く

8月3日猛暑の中、審査員による最優秀作品と優秀作品の選考が行われた。予想以上の応募にフーフー言いながら作品に目を通す審査員の皆さん。



北は北海道札幌
南は九州鹿児島
最年少11才から
最高齢82才まで
全国各地から
たくさんのご応募
いただきました
最優秀作品賞は
右の
山口県萩市の
久保隆さんの
作品に決まりました

最優秀賞の歌詞「あしたの風とひとつになって」を作曲するウィーンフィルハーモニー管弦楽団員とPoemIXの長久保隆さん、ウィーンフィルハーモニー管弦楽団にて。

赤水歌 最優秀歌詞決定

山口県萩市 久保隆さん 62才

あしたの風とひとつになって
～長久保赤水賛歌～

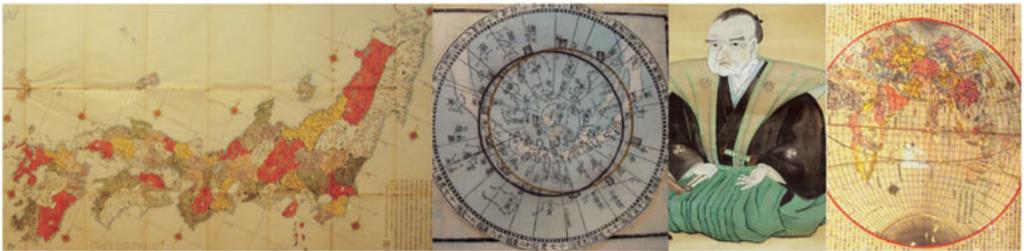
(1)
あしたの風とひとつになって
自由に空を翔けめぐらうよ
われらを見守る 赤水の像
あなたに人生 たずねたら
わたしを越えろと 答えるだろう

(2)
あしたの風とひとつになって
ひかりの子らと たわむれようよ
われらを育む 赤水の像
あなたに人生 たずねたら
世界に出でよと 答えるだろう

(3)
あしたの風とひとつになって
かがやく未来 考えようよ
われらを導く 赤水の像
あなたに人生 たずねたら
たゆまぬ努力と 答えるだろう



Nagakubo Sekisui 1717-1801



赤水像建立寄付募集

- 一口一万円 (芳名を記念誌に掲載させていただきます)
- 三口三万円以上 (芳名を銅像に刻ませていただきます)

振込先 郵便為替口座記号 00120-6 口座番号 655721
長久保赤水先生銅像建立実行委員会

赤水を希望の象徴に

日本芸術院会員で水戸市在住の彫刻家、能島征二さんが現在制作しているのは、江戸時代に地理学者として活躍し「日本地図の先駆者」として知られる長久保赤水(1717～1801年)の銅像。高萩市が生んだ偉人の銅像をJR高萩駅前建立しようとして、地元で赤水の顕彰活動を進めるメンバーで構成する「銅像建立実行委員会」(皆川敏夫委員長)が、約半年前に能島さんに制作依頼した。能島さんは「東日本大震災で被災した困難な時代の今、銅像を建てて地元を元気づけたい」との心意気に感動して引き受けた。苦勞して農民から学者になり日本地図を作った赤水。その銅像を人々に勇気を与えるものに、努力すればできるという希望のシンボルにしたい」と魂を込める。このほど、石こうによる原型が完成した。

銅像制作、原型が完成

■農民出身の苦学者 (赤水図)を作成したこと 理誌の執筆も行ったほか、赤水は、伊能忠敬(1774)で知られる。若いころに両「農民疾苦」の上書を藩主(45～1818年)の「伊親を」とし、農民出身ながら提出して農民いじめの農能図」に42年も先駆けした1から生涯にわたって勉学に励政を命懸けで改善しようと779年、緯線と方角線をんだ苦学者で水戸藩主の教 尽力もした。使った初めての日本地図 育係まで務めた儒学者でも 人物像知ることから「改正日本輿地路程全図」あった。「大日本史」の地 制作依頼を受け、能島さ



●粘土の荒付けの制作を行う能島征二さん(水戸市内のアトリエ)と長久保赤水像の原型



のうじま・せいじ 1941年、東京都生まれ。日展常務理事、日彫会常務理事、県芸術祭美術展覧会会長。日展や日彫展などで作品発表を続け、国内彫刻界、本県芸術界をけん引。自らの創作では、大自然への畏敬の念を込めたようなおどろかすような優美な表情の女性像や母子像が多く、「徳川斉昭・七郎麻呂(慶喜公)像」(水戸市千波町)や「水戸黄門さん像」(同市南町)など町中に建立されている歴史上の偉人の像も多く作っている。

んはまず、赤水の人物像を人知ってほしい」と加える。知ることから始めた。赤水の肖像画をいくつも見比べながら外見のイメージを構築したほか、赤水の業績や交友が書かれた著書を読みあさって内面を想像。赤水の直系の子孫に直接会って話をしたほか、その子孫の骨格までをも制作の参考にしたりという。さまざま角度からその人物像に迫ることとで、見たことのないような赤水の顔が徐々に浮かび上がってくる。

「赤水のことを調べれば調べるほど、すごいことをやった人だとあらためて感じた。その高揚感、赤水の学者としての精悍さを表現したい」と能島さんは意気込む。そして「伊能忠敬は有名だが赤水はあまり知られていない。もっと多くのくは「長久保赤水先生銅像建立実行委員会」公式ホームページ http://www.nagakubosekisu.com (三次蒙)

あなたの足跡を 未来に残しませんか

高萩駅前を高萩市三英傑の赤水先生の銅像を建立し復興のシンボルにします。建立寄付三万円以上のご協力の方にはお名前を銅像に刻み未来に残します。寄付金の締切は9月25日。



高萩市の草間市長を表敬訪問した日本芸術院会員の能島征二さん(右)。赤水像の制作状況を市長に報告した。市長も協力する意向を伝えた。市長室にて。

赤水像建立寄付募集

- 一口一万円 (芳名を記念誌に掲載させていただきます)
- 三口三万円以上 (芳名を銅像に刻ませていただきます)

振込先 郵便為替口座記号 00120-6 口座番号 655721
長久保赤水先生銅像建立実行委員会



銅像制作 日本芸術院会員 能島征二
題字揮毫 日展会員 佐川倩崖



地政学者
長久保赤水像

高萩駅前

11月3日除幕式

この面に
寄附者を
刻印します

長久保赤水先生銅像建立寄付者芳名

高萩駅前

南面台座

正面台座



赤水像制作中の彫刻家能島征二さん(左)。赤水像の除幕式日程などを打ち合わせした。8月2日、高萩協同病院にて。



赤水先生銅像建立実行委員会の各氏。実行委員会顧問の高萩市長草間氏・市議会議員長吉川氏・県議員小田木氏・教育長菅波氏も出席、各氏それぞれ趣旨に賛同すると述べた。4月1日、高萩市中央公民館にて発足式。

赤水歌 最優秀歌詞決定

あしたの風と
ひとつになって

山口県萩市 久保隆さん 62才



- 協力 JR東日本旅客鉄道株式会社
- 赤水歌の作曲協力
カール・ヤイトラー Karl Jettler (Wienerphilharmoniker)
- 高萩市長 草間吉夫
高萩市議会議長 吉川道隆
茨城県議会議員 小田木真代
高萩市教育長 菅波洋平
- 実行委員会顧問
茨城県知事 橋本昌
水戸市長 高橋靖
日立市長 吉成明
北茨城市長 豊田稔
福島県いわき市長 渡辺敬夫
東京大学大学院教授 馬場章
学習院大学文学部教授 荒川正明
映画監督 松村克弥
茨城キリスト教大学文学部教授 東海林宏司

- 実行委員
江尻光昭 神永久米男
横山 功 作山正雄
石山 勇 石平光
八巻恒男 山田 成
佐川春久 鈴木 栄
細金秀隆 野口不二子
杉本優子 桂木なおこ
生田目至 長久保和良
長久保甫 長久保徹
- 順不同・敬称略

長久保赤水先生銅像建立実行委員会

ここに、多くのご賛同をいただき、赤水先生の逆境を乗り越えた偉業に学び、東日本大震災を乗り越える復興のシンボルとして、銅像を建立いたします。

長久保赤水先生銅像建立実行委員会
実行委員長 皆川敏夫
副実行委員長 若松健一
長久保源蔵

赤水は、享保二年(一七一七)に水戸領赤浜村(高萩市赤浜)の農家に生れ、享和元年(一八〇一)まで地理学の先駆者として活躍しました。子どもの頃は体が弱く、不運にも弟・母・父にも先立たれてしまいました。その逆境に耐え、赤水が学問に専念できたのは継母の支えによるものです。さらに、地元の鈴木玄淳や柴田平蔵、水戸の名越南溪など良き師友にも恵まれました。

四十歳半ばには、時代を先取りした研究への批判に遭い、学者の道を絶たれそうになったこともありましたが、並外れた努力が報われ、水戸藩第六代藩主治保の侍講(おそばに仕える先生)に抜擢され、儒学・地理学・天文学などを教授しました。

その後、渋川春海や森幸安らの地図を参考にし、奥州道を行きかう旅人や高山彦九郎、木村兼葭堂、古川古松軒などから得た情報を整合させ、緯線経線を付した新しい日本地図を完成させました。自ら測量することなく情報のみで作成されたこの日本地図は大坂から発刊され、後世、赤水図と呼ばれ全国ベストセラーとなりました。

農民から出世し侍講となった翌年六十二歳の時、農民生活の窮状を水戸藩主に命をかけて上奏し、農政や藩政の改善に尽力しました。晩年七十五歳から八十歳まで藩主治保の特命を受け、大日本史地理志編纂に専念しました。赤水が世を去った後、かのシーボルトも赤水図を海外に持ち出し、今なお欧米の博物館や大学に収められています。赤水図の約半世紀後に作成された伊能忠敬の日本地図は幕府が非公開としたため、赤水図が江戸時代から明治時代初期まで広く世に用いられました。幕末の吉田松陰も赤水図を頼りに旅をし、赤水のお墓をお参りしています。

長久保赤水先生銅像建立実行委員会

http://www.nagakubosekisui.com E-mail: minakawa@nagakubosekisui.com

お問合せ先 / TEL080-3401-0355 〒318-0001 高萩市赤浜 61 番地 長久保赤水先生銅像建立実行委員会 実行委員長 皆川敏夫